

2022.01.13

全国銘菓と久世福商店のコラボレーション第2弾 久世福商店オリジナル“どじょう掬いまんじゅう”発売！

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約140店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、1月19日（水）から全国の久世福商店店舗にて、久世福商店オリジナル「どじょう掬いまんじゅう」を発売いたします。久世福商店では昨年11月より全国各地の銘菓とコラボレーションしたお菓子を販売しており、今回の「どじょう掬いまんじゅう」はシリーズ第2弾として発売いたします。



「どじょう掬いまんじゅう」中浦食品×久世福商店

中浦食品株式会社（本社：島根県松江市/代表取締役社長：鶴鶴順）は、1686年元禄時代に酒造業で創業し、三百年以上の歴史を持ちます。中でも島根を代表する銘菓「どじょう掬いまんじゅう」は50年以上前、1967年に開発され、世代を超え今も可愛いと多くの人に喜ばれています。当時どじょう掬いの踊りで一世を風靡した「安来節」をモチーフにお菓子づくりをしたように、今も地元の資源を活かしながら新しいことにチャレンジされています。

今回コラボさせていただいたのは看板商品の「どじょう掬いまんじゅう」。久世福商店オリジナルの2種類の味をご用意しました。1つは、島根のこだわりの味を表現した「醤油みるく」。地元で有名な森田醤油さんの木桶仕込み・国産丸大豆の醤油を使用。醤油とミルクの相性は抜群です。もう1つは、久世福商店の人気商品「牛乳と混ぜる いちごミルクの素」をイメージした「いちごミルク」。ふわっと香るいちごミルク味のお饅頭は、幅広い世代におすすめなやさしい味わいに仕上がりました。

■価格：¥378（税込） ■内容量：4個入り ■販売場所：全国の久世福商店店舗（一部店舗を除く）

各地の風土や歴史から生まれたお菓子とコラボレーション

各地の風土や歴史から生まれ、お土産としても愛される、その土地ならではのお菓子。そのような各地の銘菓と、日本の食文化を次代に伝えることを志した久世福商店がコラボレーションし、久世福商店オリジナルのお菓子が誕生しました。コロナ禍において観光地以外の販路を模索し、銘菓の未来を見据えている老舗の皆様への心意気に感銘を受け、実現したコラボレーションです。これまでに東京の銘菓「ピーセンめぐり」、富山の銘菓「しろえびせんべい」を発売しています。

ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。